

11・25女性に対する暴力撤廃国際デー

# 「ここで生きてきた」

アジアの日本軍性奴隷サバイバーたち

お話 写真家 あん せ ほん 安世鴻さん

作品 ミニ展示

2018年 11月23日 (金・休日) 18:45～ (18:30開場)

ドーンセンター パフォーマンススペース

最寄駅/京阪「天満橋」駅、Osaka Metro谷町線「天満橋」駅  
1番出入口から東へ約350m

資料代 800円 (学生・障がい者400円)

サバイバー・・・性暴力やDVの被害から生還した人という意味で、被害者の方々への尊敬の念をあらわす。被害を生き延び、社会を変革する力を持つ人。日本軍「慰安婦」だった女性たちは自らの尊厳を取り戻す闘いのなかで、戦時性暴力が女性の人権問題であることを明らかにしてきた。

主催 日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク

TEL 090-8383-4197 Email info@ianfu-kansai-net.org HP www.ianfu-kansai-net.org